

兵庫県立福崎／播磨福崎高等学校  
図書だより



2026年 5月号

【図書委員おススメの本】

図書委員長と、図書委員がおススメ本を紹介してくれました。

今回は〈人生・進路を考える本〉を紹介します。

なお、書名の前に◎がついているものは

図書室にもあります(貸出中の場合もあります)。



〈人生・進路を考える本〉

『覚悟の磨き方 超訳吉田松陰』池田貴将

心・知・友などのいくらかのテーマについて、176もの短く深い問いや、思想が書かれている。

【おすすめポイント】

部活動や、受験などの勝負の世界で生きる人々にとって、この本は勝つための教科書のようなものだと思っています。実際に私は、この本の中に出てくる考えに共感し、それに従って勝負に勝ってきました。本気でスポーツに取り組んでいる私にとって、この本に出てくる数々の言葉がなければ、ここまで強くはなれなかっただろうと思います。静かだが確かにそこにある熱をぜひ味わってください。(2年生)

◎『準備をする力』川島永嗣

この本は、元サッカー日本代表ゴールキーパー川島選手が、将来の夢を実現するために、今、何ができるのかを語っています。

【おすすめポイント】

皆さんの夢が少しでも実現しやすくなるために今から準備をすることが大切ということをお皆さんに少しでも知ってもらいたいのでおすすめします。みんないろいろな夢を持っていると思って、そのために今から何ができるのを知ってほしいし今は大人への準備段階にいるからおすすめしました。(1年生)

中間考査が終わり、次は文化祭。次々と行事がやってきます。  
クラスのみんなで協力しながら充実したものになりますように。  
そんな中でも、ちょっとほっこりしたい時に、図書室を使ってください。  
各教室には、クラスの図書委員が「クラスのみんなに読んでほしい」と選んだ10冊を、「学級文庫」として教室に置いています。改めて貸出や返却の手続きは不要ですが、大切に扱ってください。そして、教室で手に取った本の続きや、同じ作者の本など、気になる本を探しに、どんどん図書室に来てください。

令和8年度 前期図書室開室予定表

昼休み(毎日)12:50~13:10、放課後(月・水・金)15:40~16:50

月曜日	火曜日(昼のみ)	水曜日	木曜日(昼のみ)	金曜日
5/25	5/26 ○	5/27 ○	5/28 ○	5/29 ○
6/1 ○	6/2 ○	6/3 ○	6/4 ○	6/5 ○
6/8 ○	6/9 ○	6/10	6/11	6/12
6/15 ○	6/16 ○	6/17 ○	6/18 ○	6/19 ○(放課後のみ)
6/22 ○	6/23 ○	6/24 ○	6/25 ○	6/26 ○
6/29 ○	6/30 ○	7/8	7/9 ○	7/10 ○

担当者不在のため、閉室になることがあります。

【新着図書】 ~リクエストもお待ちしております~

「私たちのサステナビリティ」(岩波ジュニア新書 948) 工藤尚悟 著

「自分で考える勇気 カント哲学入門」(岩波ジュニア新書 798) 御子柴善之 著

「数理の窓から世界を読みとく」(岩波ジュニア新書 943) 和田哲男、柴藤亮介 著

「知の体力」(新潮新書 764) 永田和宏 著

◎『健康・体力づくりの栄養学』大磯敏雄 鈴江緑衣郎

食物が持つ栄養素の種類、取り込み方、栄養素の機能、体の発達や病気の予防や治療の仕方が文字や図で書いてある本です。

【おススメポイント】

今はいちばん体力を使う時期だしこれから病気とかにかかりやすくなっていく年齢なのでその時に知識があると心強いと思ったからです。一人暮らしをする人は栄養素の働きとかを知っておいた方が健康への第一歩だと思ったからです。

(1年生)

◎『あなたの夢がかないますように』浅見帆帆子

夢をもつこと、目指すうえでの道のりや心のもちかたなどを丁寧にわかりやすく伝えてくれます。

【おススメポイント】

夢を持っている人にも持っていない人にも寄り添ってくれる本。一つ一つの言葉がとても丁寧に、心の奥にそっと溶け込めます。1ページの文字数も多くなく、イラスト付きなので読みやすいです。

(1年生)

『にまちゃんのおつかい便』森沢明夫

大学を中退した主人公・にまちゃんが、過疎化・高齢化が進む田舎町で「移動販売」を起業し、買い物弱者のお年寄りたちを助ける奮闘を描いた心温まる物語。

【おススメポイント】

この物語で「買い物」を通じた心の交流、現代社会の課題を「やさしさ」で包んでいるところと、「一歩踏み出す勇気」をもらえるという様々な視点で学べるのがいいなと思い、選びました。絵柄もどこか懐かしい感じでいいなと思いました。

(2年生)

◎『おしごとそうだんセンター』ヨシタケシンスケ

ある日、一人の宇宙人が地球にやってきます。宇宙人は地球で働きたいのですが、そもそも「仕事」が何なのかよくわかっていません。センターの相談員は、宇宙人の素朴な疑問に対し、さまざまな視点から「仕事」の本質を解説していきます。

【おススメポイント】

- ①進路選択のプレッシャーを好奇心に変えてくれる。
- ②職業名ではなく自分の属性から仕事について考えさせてくれる。
- ③逃げ場があることを教えてくれる(もし合わなかったら?働けなくなったら?という将来への不安もユーモアを交えて説いてくれる)。(2年生)

◎『17歳のときに知りたかった受験のこと、人生のこと。』びーやま

「この成績だったら、地方にある公立大学を受けられるね。」これは筆者(=僕)が高校生の頃、学校の進路指導で言われた言葉です。「僕」は大変ショックを受けました。なぜなら目標にしていた進路とは180度違うところだったのです。

【おススメポイント】

この本は筆者の実体験と、高校生にありがちな学歴の話にも深く突っ込んだ話をしていて、17歳になったばかりの人も、まだなっていない人も、一度この本に目を通していても悪くないと思います。人生の先輩からの人生の話もためになることが多いので読んでみてください。

(2年生)

『ゆるゆる古典教室 オタクは実質、平安貴族』栞葉るり

古典は難しい?面白くない?いやいやそんなことはない。きっとあなたに刺さるところもあるはず。だって古典はその時代ごとにバズった覇権コンテンツの集合体だから。令和と古典をつなぎ、その魅力をお教えします。

【おススメポイント】

この本は、古典文法や単語の解説書ではなく、古典が好きな著者が、「古典って面白いんだよ!!」といろいろな古典作品を紹介している本です。作品の内容をととてもわかりやすく語ってくれているため、とても楽しく読めます。内容を知ること、授業で出てきたときにも理解しやすいかもしれません。この本は図書室にはないのですが、非常におススメなので、ぜひ読んでみてほしいです。

(3年生)

→おまけ:似たような「古典って面白いんだよ!!」本が図書室にありますよ~

次回は、おススメ本のうち、小説類を紹介する予定です。お楽しみに。